

リスクアセスメントを 始めましょう

(間伐作業編)

- 1 このパンフレットの事例は、間伐作業についてリスクアセスメントを実施した人たちの報告を基にしています。
- 2 リスクアセスメントは、みんなで議論し、少しでもリスクを小さくし、安全に作業が進められるようにすることがもっとも大切です。
- 3 初めから完璧なものを作ろうとしないで、まずはリスクアセスメントを始めましょう。「危険をよみ、災害の芽をつむ」チカラが養われるようになります。
- 4 災害発生を作業者個人の問題（不注意）とするのではなく、作業全体を要素のつながりとしてとらえ、改善の方向を見いだしましょう。
- 5 徐々に、いままで見えなかったリスクアセスメントの大切さが、見えてくるはずです。
- 6 2～5 ページのリスクアセスメントの留意事項を参考に「現場で安全を脅かすものは何か」の原点に立ち返り、リスクアセスメントに取りかかりましょう。

※ 12～15ページには、「安全な間伐作業のための留意事項（新規就業者のために）」を掲載しています。



リスクアセスメントの留意事項

危険要因の洗い出し

- 危険要因の洗い出しを行う場合は、次のことに留意しましょう。
- ・作業全体をみて、対象作業の流れから「どうも危ないナ」というものから洗い出しをしましょう。
 - ・対象作業を分かりやすい単位で区分し、見えている危険要因だけでなく、見えにくい危険要因についても、踏み込んで洗い出しをしましょう。
 - ・「現場に足を踏み入れ、自分の目で確かめる」の精神で現場をよく観察して、「危ないことはないか」という目で、危険要因の洗い出しをしましょう。
 - ・「機械は故障する」「人はミスをする」ということを前提に作業現場をよく観察してみましょう。
 - ・細かいことにとらわれず、作業全体の中で災害やヒヤリハット事例などの発生率の高い危険要因に重点をおいて洗い出しをしましょう。
 - ・いろいろな立場の人から意見を聞くようにしましょう。
 - ・「間伐作業でのヒヤリハット事例」を「単位作業」ごとにまとめて次に示します。危険要因の洗い出しの目のつけどころとして活用しましょう。
 - ・危険要因の洗い出しの表し方は、次のステップの「リスク見積り」につなげるため、「～するとき、～したので、～になる」という形にしましょう。

危険要因の洗い出しの目のつけどころ（間伐作業でのヒヤリハット事例）

〈伐倒作業〉

- 1) ロープをかけるため、伐倒予定木に登り落ちそうになった。
- 2) 突っ込み切りでキックバックを起こし、ソーチェーンに接触しそうになった。
- 3) 受け口を作らないで、斜め切りをしたとき（**禁止事項**）に元口が跳ね、体に当たりそうになった。
- 4) 追い口を切り込みすぎ、ガイドバーが挟まれたまま木が倒れ始め、激突されそうになった。
- 5) つるが絡んでいて伐倒方向が変わり、急いで退避する途中、転落しそうになった。
- 6) 間伐木を伐倒したところ、隣接木の枯れ枝が落下し、頭に当たりそうになった。

〈かかり木処理作業〉

- 7) かかっている木の元玉切りをしたとき（**禁止事項**）、元口が跳ね、激突されそうになった。

- 8) かかられている木を伐倒して（**禁止事項**）、かかっている木がはずれ、激突されそうになった。
- 9) かかり木処理器具をセット中に、かかり木がはずれ、下敷きになりそうになった。
- 10) フェリングレバーでかかり木を回転したとき、爪がはずれ、転倒しそうになった。

〈造材作業－枝払い〉

- 11) チェーンソーで枝払い中、払った枝が跳ねて、顔に当たりそうになった。
- 12) 伐倒木の支え枝の切断で、材が滑り出し、他の作業者に当たりそうになった。
- 13) チェーンソーのガイドバーの先で枝払い中、キックバックを起こし、接触しそうになった。
- 14) 枝払い中、払った枝に押されてチェーンソーが体に当たりそうになった。

〈造材作業－玉切り〉

- 15) 傾斜地で玉切りしたとき、材が滑り出し、足が挟まれそうになった。
- 16) 玉切り中、チェーンソーのバーが挟まれたまま材が滑り出し、巻き込まれそうになった。
- 17) 玉切り中、放置してあったかかり木が倒れてきて、下敷きになりそうになった。

〈集材作業－荷かけ・木寄せ〉

- 18) 引寄索を引き出すためフックを持って移動中、つまずいて、転倒しそうになった。
- 19) 上げ荷集材でスリングロープが切れ、集材木が滑落し、荷かけ者に当たりそうになった。
- 20) 下げ荷集材で、集材木が滑落し、オペレータに当たりそうになった。
- 21) 集材中、スリングロープが切れ、作業索が飛来し、運転者に当たりそうになった。
- 22) 集材木の障害物接触に気づかず巻き上げ、機体が傾き、機体ごと転落しそうになった。
- 23) 集材木が宙吊りとなり、機体が傾き、機体ごと転落しそうになった。
- 24) 集材中に先柱が倒れ、作業索と搬器が落下し、荷かけ者に当たりそうになった。

〈集材作業－荷はずし〉

- 25) 上げ荷集材で、荷はずしした集材木が滑落し、荷かけ者に当たりそうになった。
- 26) 下げ荷集材で、荷はずしした集材木が滑落し、オペレータに当たりそうになった。